

大阪市立大学、名古屋市立大学、横浜市立大学の連携事業(案)

□大都市制度共同研究

2月18日に出された、3市共同研究会による大都市制度構想提言『日本を牽引する大都市』※を受け、3都市の大学が連携し、大都市制度の研究（例：道州制と公立大学）や大都市制度シンポジウムの共催などを行う。また、研究成果をもとに、3市に対して大都市制度に関する政策提言を行う。

□単位互換制度／遠隔授業

単位互換制度に関しては、各大学の特色・強みを生かせる分野に絞り、実施する科目について教育の質の向上、経営の効率化等に十分配慮しながら検討を進める。また、単位互換制度を実施するに当たって必要となる遠隔授業に関しても併せて検討する。

□教職員の人材交流／FDの共同包括研究／SD（教職員の合同研修）

短期・長期での教職員の相互派遣・受入れ、交換授業を行い、教育の質の向上につなげる。また、テレビ会議なども活用しながら、3大学の共通課題について、教職員の合同研修の実施を検討する。

□学士課程教育プログラムの相互認証制度研究

「学士力」の強化と学位の質保証の見地から、学士として備えるべきジェネリックスキルの獲得ならびに学位課程の教育プログラムの相互認証制度の共同研究を検討する。

□附属病院の運営管理

附属病院の運営管理に関して、医療安全、経営効率化等を含む多角的な情報交換や取組みを検討し、病院運営の改善につなげる。

※参考： 「日本を牽引する大都市－『都市州』創設による構造改革構想－」（抜粋）

「大都市制度の実現に向けては、横浜、大阪、名古屋の3市長が強いリーダーシップを持って、国をはじめ関係機関に働きかけを強化することはもとより、3市の議会や経済界、大学などが連携した取組をしていくことも必要である。」

<提言全体については>

<http://www.city.yokohama.jp/me/keiei/chousakouiki/bunken/3shikenkyu/top.html#hokoku>